

おかげさまで創立65周年



西尾ロータリー Weekly

2022-23年度 鳥山会長テーマ ～持続可能な未来への足がかり～
第3078回例会 令和4年8月30日(火) 天気:曇 No.7

2022-23年度
RIテーマ



イマジン
ロータリー



会長 / 鳥山欽示 幹事 / 山崎克弥

クラブ会報委員 鳥居慶輔 / 松本容明 / 矢橋和也 / 羽佐田芳和

例会日: 火曜日 12:30 例会場: 西尾コンベンションホール

事務局: 西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL: 0563-54-7770 FAX: 0563-54-7050 URL: <http://www.nishio-rotary.org>

【本日のプログラム】

司 会	本田正則例会運営委員長	斉 唱	「我等の生業」
スピーカー	【会員】石川哲朗君 外山晃久君	食 事	とんかつ錦 (お持ち帰り)



【会長挨拶】



イベントの多い8月も終わりを迎えました。今日は楽しみにしている会員卓話の日です。その人の生き方、生き様、為人を垣間見ることが出来るので、仕事も趣味も大いに語ってほしいです。今日は私の一押し、30年一緒に色々なことをやってきた石川哲朗君です。彼の研ぎ澄まされた話芸を楽しんでください。外山君も負けじと、趣向があるようなので楽しみです。来月は犬塚君で「自転車なんだよ人生は」を含め、トライアスロン2回完走等の感動話が聞けると思います。10月は柴田高広君で、テーマはギター侍。11月はぐっと格調高く、ちょうど誕生日で70歳になる稲垣良次君です。テーマは利他の心で、15分ではありますが深く語っていただきたいと思います。そして12月はタイムリーな話題もある萩原竜治君です。「マラソンなんだよ人生は」ということで、NAHAマラソンの思い出も含めて語っていただきます。1月～6月は未定です。あの人の話が聞いてみたい等あれば、私までお寄せください。アンテナを研ぎ澄ませて指名させていただきますので、指名された際は快く受けて頂きたいと思います。

【委員会報告】

〈出席委員会〉榊原茂太郎委員長

本日の出席数 58名
欠席数 14名
出席率 80.56%

〈スマイルボックス委員会〉犬塚富雄委員長

石川哲朗君 本日卓話をさせていただきます。Youtuber東海オンエア6人全員の等身大パネル製作、パネルの撮影がうちのスタジオにて無事終了しました。

外山晃久君 本日卓話させていただきます。宜しくお願ひ致します。

鳥山欽示君 会員卓話 石川哲朗君、外山晃久君、宜しくお願ひ致します。

山崎克弥君 石川哲朗君、外山晃久君、卓話よろしくお願ひ致します。必ず楽しませて下さいね。

山崎周彌君 石川君、外山君のスピーチに期待致しております。昨夜、名フィルのコンサートに行きました。

天野 卓君 会員卓話、世間は暗い話題が多いので元気をください。

岩瀬正範君 石川君、外山君、本日の卓話楽しみにしています。

三浦康彦君 本日の卓話 石川哲朗君、外山晃久君、楽しんでお話し下さい。

週報のNo.1、2でお名前を間違えて大変申し訳ございません。

杉田明弘君 石川哲朗さん、たった15分では話さきれず、話の続きは今夜お聞きします。

犬塚宣明君 石川さん、外山さん、卓話楽しみにしています。

鳥居祥雄君 石川さん、外山さん、卓話楽しみにしています。

松本容明君 石川さん、外山さん、卓話楽しみにしています。

杉浦 広君 哲朗さん、外山君、本日は卓話よろしくお願ひ致します。

柴田高広君 無事充実した64年を迎える事が出来ました。呑むことや旅を楽しめるように頑張ります。

石川さんの会議の為お話は今度ゆっくり呑みながら奥深く伺います。楽しみにしています。

杉浦義浩君 石川哲朗さん、外山晃久さん、卓話楽しみにしています。

19年皆出席。家族に感謝です。

萩原竜治君 哲朗先輩、外山さん、卓話楽しみにしています。

岩瀬淳治君 石川哲朗さん、外山さん、本日の卓話はとても楽しみにしていました。

谷崎直樹君 石川哲朗先輩、卓話楽しみに拝聴させていただきます。

榊原茂太郎君 今日の卓話、石川哲朗さん、外山晃久さん、頑張ってください。

永江義澄君 卓話楽しみ。石川さん、外山さんガンバレ。

高井英和君 哲朗さん、外山さん、卓話楽しみです。勉強させていただきます。

岩瀬正広君 石川哲朗先輩、外山晃久君、お二人共に毒舌派です。期待しています。

犬塚富雄君 石川さん、外山さん、卓話期待しています。

山尾ひろみ君 石川さん、外山さん、本日の卓話楽しみにしています。

加藤敦成君 石川哲朗先輩、外山君、卓話楽しみにしています。

吉崎和浩君 哲朗さん、外山君、卓話参考にさせていただきます。ガンバッテネ！

辻村敏晃君 石川さん、外山さん、卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしています。

二宮英樹君 石川さん、外山さん、卓話楽しみにしています。

奥谷泰介君 石川哲朗さん、外山さん、10月に回ってくる自分の卓話に向けて、しっかり勉強させていただきます。

石川竜司君 哲朗さん、外山さん、本日の卓話楽しみにしています。

伊藤武行君 外山晃久さん、卓話楽しみにしています。頑張ってください。

角谷和行君 石川哲朗先輩！外山晃久君！卓話楽しみにしています。頑張ってください！

遠山順子君 石川さん、外山さんの卓話楽しみにしております。

岩城哲文君 石川さん、外山さん、卓話頑張ってください。楽しみにしています。

三宅千鶴君 石川さん、外山さん、初めて卓話に出席させて頂きます。楽しみにしております。

廣瀬成隆君 石川さん、外山さんの卓話楽しみにしています。

本田正則君 いつも例会運営にご協力いただき有難うございます。

小笠原正秀君 妻の誕生日にお花を頂き有難うございました。その日は最悪の日でしたが、食事とロータリーのお花で良い日になりました。

【会員卓話】 外山晃久君



私は昭和44年11月に西尾市須田町で生まれました。姉と弟の3人兄弟でしたが、高校3年生の夏に3つ上の姉が病気で他界し、今は2人兄弟です。大学は駒澤大学で、6畳1間の学生アパートで1人暮らしをしていました。インカレ優勝や全日本に出場するメンバーもいる器械体操競技部に入り、1日4～5時間、週6日練習していました。私自身は素人同然でしたが、何とか4年間続けました。1991年4月に日石伊藤忠株式会社に入社、1996年に退職し、その年の4月に西尾に戻って合資会社アブカン商店に入社、2007年に父が他界し、2014年に代表取締役社長に就任して現在に至ります。アブカンは、1830年代に油商西尾藩御用商人・外山勘左衛門という記録が西尾史書に残っているほど古い会社です。お盆に墓石を見ていたら、享保という年号があったので、油商としては1700年代には創業していたようです。江戸時代の油屋は主に行燈用の灯明油を販売しており、明治時代に曾々祖父が石炭の取扱いを始め、大正時代に曾祖父がアブカン商店を設立しました。戦後、父が27歳で会社を譲り受け、石炭から油・ガスに商品を移行し、現在は石油製品の配達・販売・ガソリンスタンドの経営、LPガス・プロパンガスの販売、器具の販売をしています。法人としては今期で104年目を迎えました。今後の業界の課題は「SDGs・脱炭素化」です。アメリカやブラジルでは10年以上前から100%エタノールで走る車があります。日本では精製方法でのハードルの高さでガソリン税の税収減が大きく二の足を踏んでいる状態です。給油口にE10のステッカーが貼ってある車はエタノールを10%まで混ぜた混合油でも走行が可能な車です。今、日本では水素を利用した車に舵を切る試みをしています。現状、水素エンジン車の販売台数は6000台弱、水素スタンドはガソリンスタンドの100分の1にも満たない数しかありません。近隣では岡崎市羽根町に水素スタンドがあります。この政策を進めるにはインフラ整備が重要ですが、水素スタンドの建設費用は1店舗あたり4～5億円かかります。補助金が出ても、既存スタンドの2倍以上の金額が掛かると言われています。商売としては水素エンジン車の普及が重要ですが、残念ながら現在はトヨタのMIRAIだけなので、まだまだハードルは高いです。日本で流通する水素のほとんどは化石燃料から抽出しているため、クリーン水素の開発が必要です。水素以外の脱炭素エネルギーには植物由来燃料やバイオマスガス、バイオ燃料、メタンから作るDMEがあります。最近アンモニアを燃料に合成させて燃焼することで二酸化炭素の排出量を減らす試み等もあります。既存のインフラで使ってもらえる燃料が脱炭素化時代を生き残る鍵となっています。石油業界にとっては厳しい辛抱の時期を耐え忍び、次の100年を迎えられる企業になりたいと思います。

【会員卓話】 石川哲朗君



霊に絡まれる人生です。鳥山会長と九州に行った時もホテルの部屋を開けた瞬間にダメだ、と感じてロビーに連絡し、部屋を変えてもらいました。20代の頃、同級生と京都のホテルに3人1室で泊まりました。夜中に1人が大声で泣き叫びベッドの周りを歩き始め、私は隣のベッドで固く目を瞑りながら、とにかく夢であってほしいと願いました。夜が明けて隣を見ると本人は寝ており、もう1人に声を掛けると「昨日のことだろ」と言われ、夢ではなかったと悟りました。何十年後に1人でたまたまそのホテルの前を通りました。吸い寄せられるように駐車場に入り、一気に色々と思い出しました。霊に寄りかかれて体が重くなり動けない、とよく聞きますが、当時それが私の身に起こっていました。あれは霊の仕業だったと思い至り、表に出て前の山を見たら、果てしない数のお墓が目に入りゾッとしました。福地中学校の茶臼山キャンプでの撮影同行では、7・8月の夜はよく霧が出ますが、キャンプファイヤー撮影中もやはり霧が出て、終盤には完全に霧に包まれました。夜に帰宅する際、昔のことなので車にナビも無く、霧の中で道を間違えて長野県根羽村に下りる道に行ってしまいました。完全に迷っていたところ、たまたま電気のついた床屋を見つけ、浴衣を着た女性とその店の前でクネクネと歩く姿を見ました。床屋のドアを叩いて店内の老夫婦に道を教えてもらい、足助を抜け、岡崎に入り、248に入りました。国1の交差点を赤信号で止まったら、先ほど見た浴衣の女がその交差点をクネクネと通り過ぎていきました。信号が青になって、ゆっくり進み確認しても何もいません。嫌なものを見た、と帰ってきたのが何十年も前の話です。今年に入り、杉浦広さんと成瀬さんと3人で岡崎の若松で飲んで、遅くにタクシーで帰る際、広さんも成瀬さんも寝ていて、私が道案内をすることになり、若松町から248号に出ました。ちょうど国1の交差点に差し掛かった時、成瀬さんが「哲ちゃんが幽霊を見たのって、ここだよ」と言いました。すぐにタクシーの運転手が振り返りました。運転手の眼鏡越しに、確かにその後ろ姿を確認しました。これをその場で言ったら、大事故に巻き込まれる予感がして、黙々と道案内を続けました。安全な大きい道を選んで案内し、何事もなく皆さんのところを回って無事に戻ってくることが出来ました。今回この卓話の指名を受けた際に、成瀬さんにこの話をすると伝えたところ、「記憶にない、何も言っていない」と言われてしまいました。とうとう私はそういう声まで聞こえる体質になってしまったようです。高井君に企画してもらって、イタコに会う旅をしたいと思っています。前回高井君企画で東北に行った時は、残念ながらイタコ全員が休みをとっていました。怖いので是非ともたくさんの人に参加して頂き、大勢で旅に行きたいと思っています。よろしくお願ひ致します。